



## 農家を楽しむ ビジネスを楽しむ

砂川市で代々農業を営む家に生まれ育った中道さん。専門学校卒業後、農家を継いで欲しいという父の思いを知りつつ、東京で音楽を生業にしました。「帰省したある日、自分が家を継がないことで、父の代で農家が途絶える現実には直面しました。中道家の農業の歴史、土地や農機具全てを無くすことが嫌でした。僕の仕事の根幹となる『人の笑顔と感動』を音楽から農業にシフトして表

現し、伝えていこうと決めました」。まずは一人の農業生産者として独立するため、2014年に新規就農して中道ファームを創業。お米をメインに、キュウリなどを栽培・出荷しています。「僕は農業について知識も経験ありません。父や近隣で農業を営む先輩たちに一から教わり農作物を栽培するうちに、農業には伸びしろがあることに気づきました」。

方がありません。農家として次々にチャレンジできる場所があります。実現したものもあるので、ゆくゆくは部門ごとに分けて法人化することになるのかなと思っています」。経営を多角化する目的の根本は、中道ファームのお米を知り、食べてもらうためのチャンネルを増やすこと。農家という土台はぶれません。「良い米と野菜をつくり、食を通してたくさんの方の笑顔と感動を生み出すまでが僕の農業です」。中道さんは農業で新たな夢と目標を持ち、仕事を楽しくしています。

感動が生まれることが仕事。

僕にとっては、志す事と書いて『志事』。

食を通して笑顔まで栽培したい。

## 中道ファーム

農業のお仕事  
中道 盛之さん  
(就農3年目)

### 中道さんの ある一日(夏)



職場のスナップショット



我が社の特徴

自分の意志で  
決められる

収入、働く時間、休み時間を自由に決めることができます。やればやっただけ、しっかり稼ぐこともできます。本当の意味で自立できる職業です。昔から農家は百姓と言われます。将来的に『百』の技術を得ることができます。

こんな仲間を  
求めています。

清潔感のある人。  
主体性のある人。  
自分を飾らず自分らしさを  
アピールできる人。  
夢を話せる人。

中道ファーム  
代表  
中道 盛之さん

私たちの企業紹介

当ファームは、お米をメインとした農作物の生産を主体に、集客施設での農産物直売、収穫したお米を使用して米粉の加工製造も行っています。また、自社の米粉を使った商品開発、移動販売、地元小中学校や各種イベントへの米粉レシピ・料理提供、飲食店様のアドバイザー、生産物の通信販売などさまざまな事業を展開しています。農業生産者ゆえにできることを一つひとつ形にして経営を多角化(6次産業化)し、規模の拡大を図っています。農業は、人が生きるために必要な『食』を支えるヒーローとの想いから、中道ファームがつくる物を一人でも多くの方に食べていただき、おいしい物を食べた時の笑顔・幸せ・感動が生まれることを目指しています。

「自家製 米粉からあげ」移動販売中!



大きな看板が目印の移動販売車。砂川市、滝川市、芦別市など中空知地域のイベントにも出店しています。



米粉からあげのレギュラー商品は、しょうゆ味・塩麹味。季節ごとにカレー味など、期間限定の味付けも登場します。



毎週木曜は砂川市内の「ショッピングプラザAiAi」店舗前、金曜～火曜は滝川市内「TSUTAYA滝川店」前で移動販売しています。定休日は水曜。営業時間は昼12:00頃～19:00。無くなり次第終了。

中道ファーム

砂川市西豊沼142番地  
TEL.090-4873-0383  
https://www.nakamichi-farm.com/

コンセプト

お米と野菜、そして笑顔を栽培

スローガン

明るく、楽しく、前向きに

企業概要

代表者 代表 中道 盛之  
創業年 2014年  
従業員数 1名(男性1名)  
農繁期パート雇用20名  
※2017年8月現在



企業情報はこちら



砂川ハイウェイオアシス館内にある、「空知の産直 そらいちマーケット」でお米や米粉などを販売しています。

事業内容

農業、農産物の通信販売、米加工、からあげの販売及び製造、移動販売、各地イベント出店

農作物の生産・出荷のほかに事業展開しているものの一つが、自家製粉した米粉を使用した『自家製米粉からあげ』の移動販売です。冬場に仕事が無くなる農家の収入安定、それによる離農率の低下、更には雇用を生み出し地域の活性化にもつながると考えて、農業で使用する軽トラックを有効活用できる移動販売を企画・実現しました。また、小麦アレルギーの知人から、縁日やイベントに行っても売っている物を食べる事ができないという状況を聞き、自分に何かできることはないかと考えたこともきっかけになりました。米粉からあげ自体に小麦は一切使用されていませんが、調味料の一部に小麦粉アレルギー表示があるため、アレルギーの方へはここまで小麦製品を食べることができのかわ店頭で直接お話を提供しています。アレルギーがある人も無い人も、みんながおいしく食べられる物をつくり続けていきます。

中道ファームの  
多角化経営とは?